



# カヨウキ官査捜化

裏切り編

今回の任務は

●●線  
痴漢掃討作戦

最近  
頻発している  
●●線での

痴漢集団達を  
大規模な作戦で  
いっせいに摘発  
することになった

鈴峰くんには  
合同作戦に  
参加してもらいたい

得意の囮捜査で  
頼むよ

特別捜査チームを  
あげての

大規模  
痴漢掃討作戦



ただ…  
今はもう



不感症でも何でもなく  
むしろ  
私のカラダは…

私は以前  
自分の  
不感症の体を  
利用することで

痴漢の囮捜査官として  
功績を上げていた



それでも  
チームのみんなは  
まだそのことを  
知らない  
私に  
期待してくれている

だから…  
何としても  
この作戦は成功  
させないと…

**囃捜査官キョウカ**

**裏切り編**

不安はあった

そして  
作戦は始まった



今の私のカラダは  
痴漢に弄ばれ  
始めたら

おそろくもう  
どうなつてしまふか  
分からない

でも

今回は  
私一人じゃない

ガッタン ガッタン



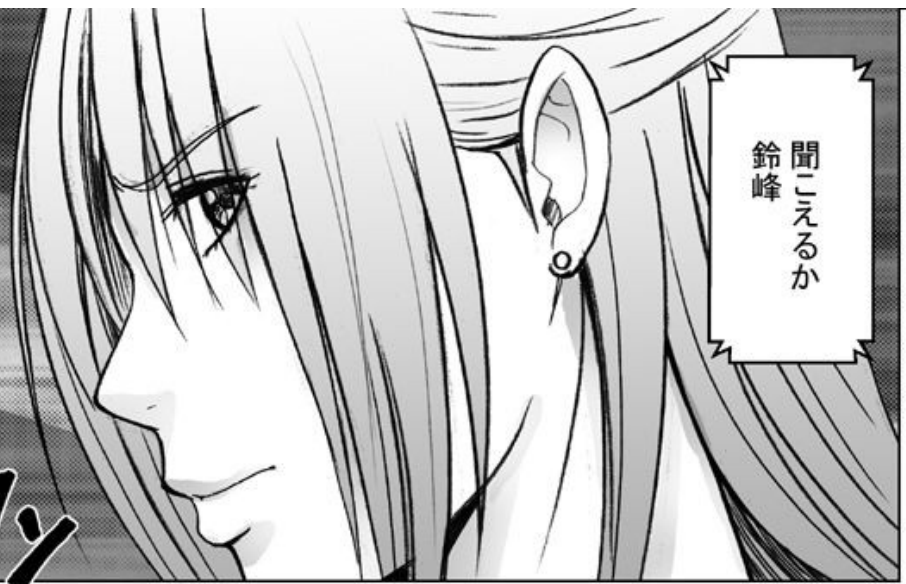
ガァン

聞こえるか  
鈴峰

こちらの準備は  
整っている

何かあったら  
すぐに行ける

ガァン



ガァン

後方に  
後輩の他川が  
控えていて



ガァン

前方に  
上司の逆田さんが



ガァン

ガァン

常に無線で  
連絡を取り合い

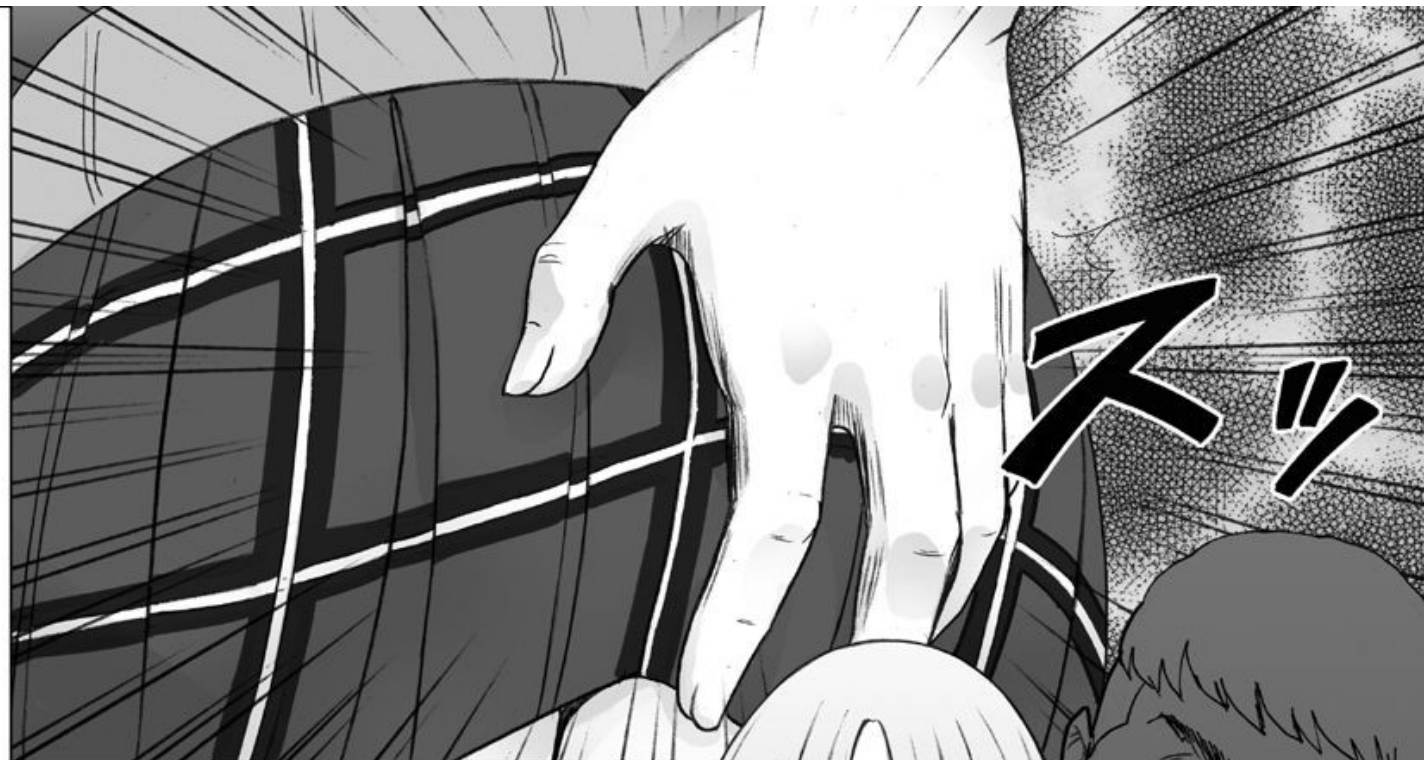
何かあったら  
すぐに確保に  
来てくれる



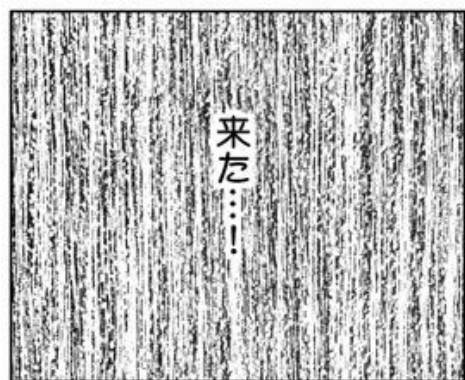
ガァン  
ガァン  
ガァン



だから今回は…



スッ



来た……!!



……!!

ムキッ



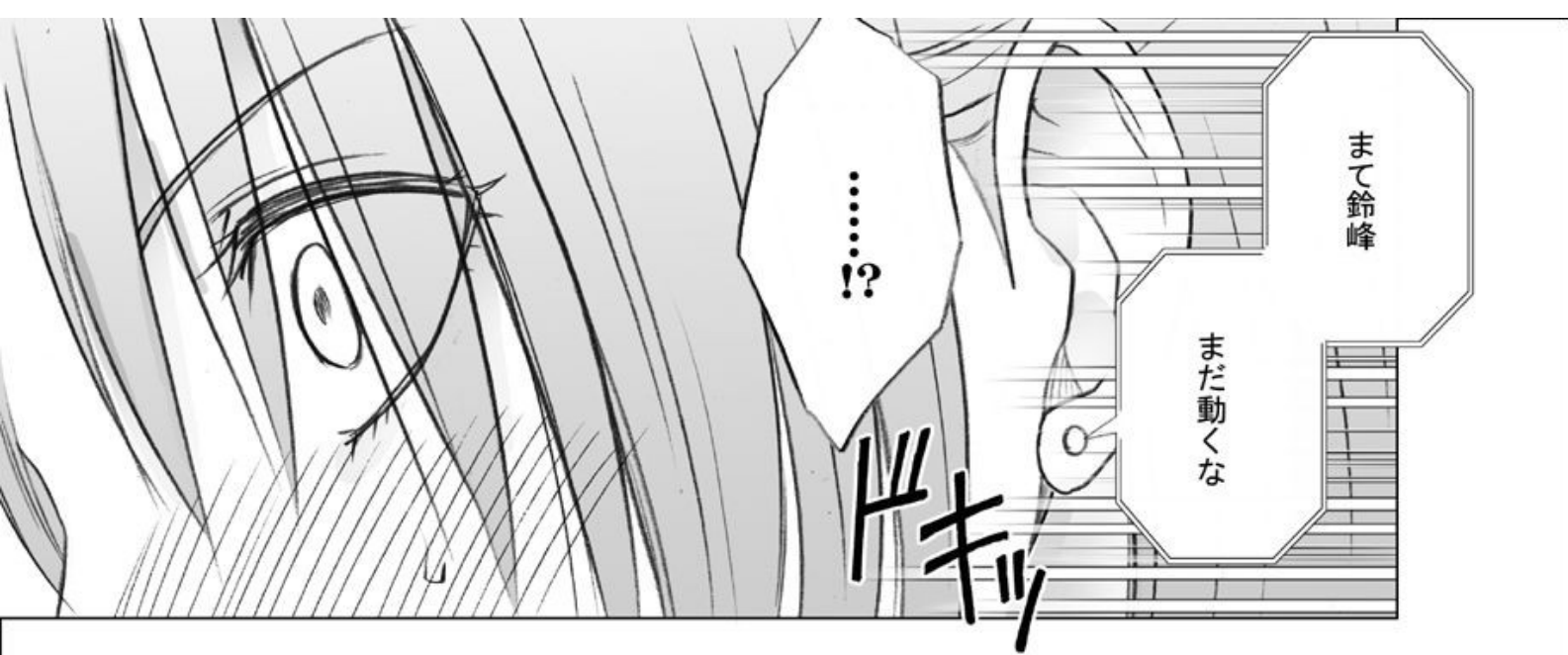
触ってる……!!

確実に触ってる!!



今ならまだ  
私三人で……!!

ムキッ



まで鈴峰

まだ動くな

……!?

ドキッ



今証拠映像を撮っている

さゆさゆ

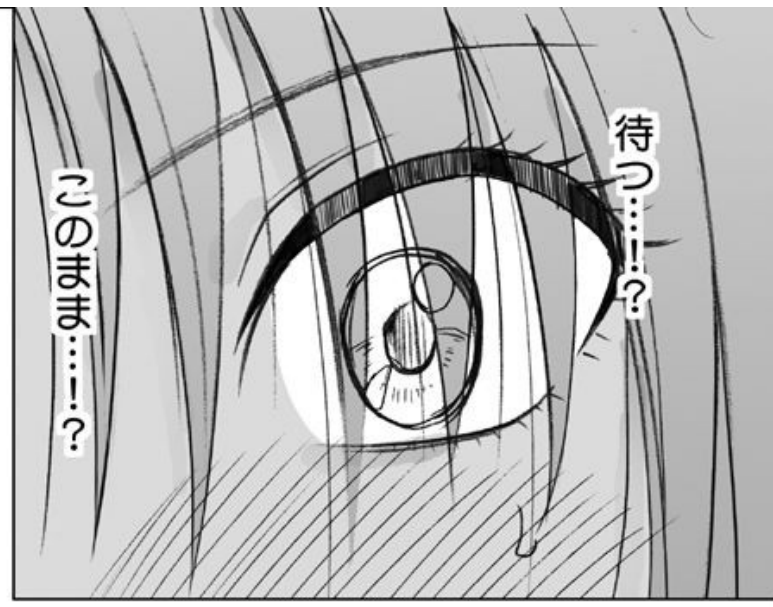
容疑者が確実に痴漢行為に及んでいると判別できる映像が撮れるまで

もうしばらくそのまま待ってくれ



そんなの……!

ハイハイ



待つ……!?

このお母……!?



……ッ!

ズン

このお母好き放題  
触らせようっての……!?

グッ



ああ……!

ズ♡  
ズ♡

ダメ……!



ダメだ……!  
もうこれ以上は……!

快感に浸蝕されて……!



証拠映像のためとはいえ

こんな姿……  
撮られてるの!?

もう私は……!

不感症でも何でもなくて

ズ♡  
ズ♡  
ズ♡

ズ♡  
ズ♡

ズ♡  
ズ♡

おしろ  
反動で

快感にもろいカラダに  
なってしまうのよー！

おしろ  
おしろ

おしろ  
おしろ

おしろ  
おしろ

おしろ  
おしろ

早く次の指示を……!

早く……!

指指!

指指!

指指!

指指!

ダメだ……!

これじゃあ……!

指指!

指指!

指指!

指指!





オネーサン  
めちやくちや  
感じてるね  
ビクビク  
しちやってるよ

でも今日は  
仲間がいるから!

なんとか  
このまま我慢し続けて  
いれば…!

ズンズン

いじものめんど  
快感に流されたりは  
しない…!



ズンズンズンズン

抵抗してこないって  
ことは…

もっとHなこと  
やっちゃって  
いいのかな？

やっ…

…!!

びんびん

びんびん

んんん…

んんん



ダメだ！  
さっしはこまじは……！

敏感すぎて……！

うわ……  
もうパンツ  
ビチヨビチヨ  
じゃん♪

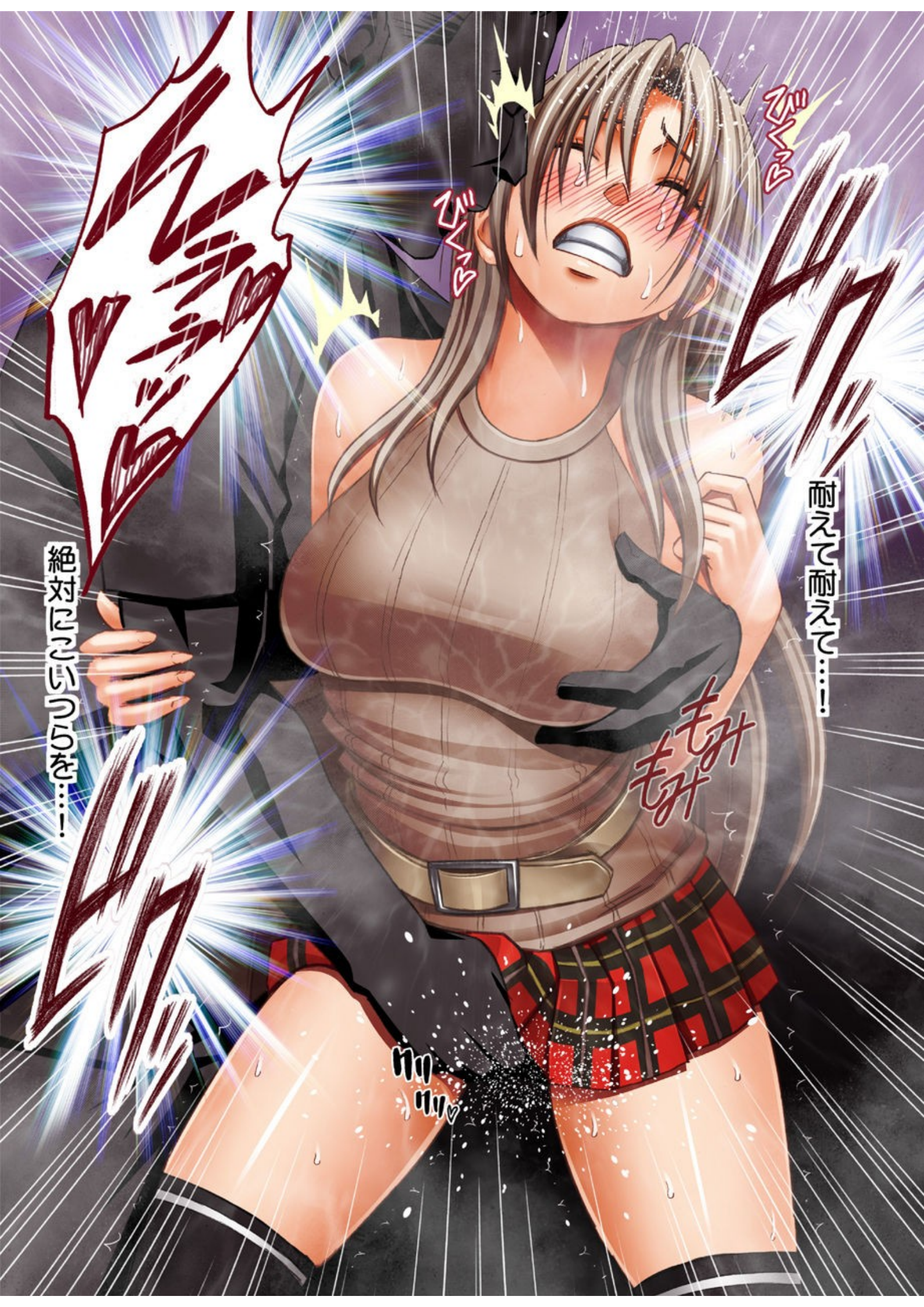
抵抗も全然  
してこないし

もしかして  
痴漢されるの  
大好きなの？

今日は  
このまま  
耐えてさえいれば

必ず  
仲間たちが……！

現行犯で  
制圧してくれる……！



絶対にこいつらを……!

耐えて耐えて……!

ギ  
ギ  
ギ

ギ  
ギ

ギ  
ギ

ギ  
ギ



これで  
証拠映像は  
撮れたはず!

でも...  
もう...

ガァン



こんなところで  
イカされて...

ぐっ...

ズンズンズン



早く...  
早く確保を...!

はあ

はあ

はあ

もっこれ以上  
耐えるのは無理!

もが  
もが

もが  
もが



ドモッ

もうしばらく  
そのまま  
囲を続けてくれ

鈴峰  
作戦変更だ

どうも  
確認したところ

この車両には  
複数人の痴漢容疑者が  
搭乗していることが  
分かった

全員をいっせいに  
摘発するまで

もうしばらく  
そのまま待機だ

そ…そんな!

もうすでに  
カラタを好きだよつに  
されすぎて…

快感に負けそう  
なの…!!

びんぼん

このまま  
待機…!!?

びんぼん

しかも…!!

複数人!!?

一人に触られるだけで  
もつまずい状態なのに…!!

複数の手で  
同時に触られたりしたら—





!!

ドキッ

フッフ

ハッ

ガタン

よし  
いいぞ鈴峰  
一人釣れたぞ

その調子だ

ガタン



来た…!!

本当に…!!

フッフ

痴漢されるの  
好きなの?

すごい  
感じてるね  
オネエサン



不感症のお前なら  
何ともないとは  
思うが

痴漢たちを  
おびきだすために

多少  
大げさに演技で  
感じてるフリとか  
できるか？



触られるだけで  
勝手に……！

今の私のカラダじゃ……！

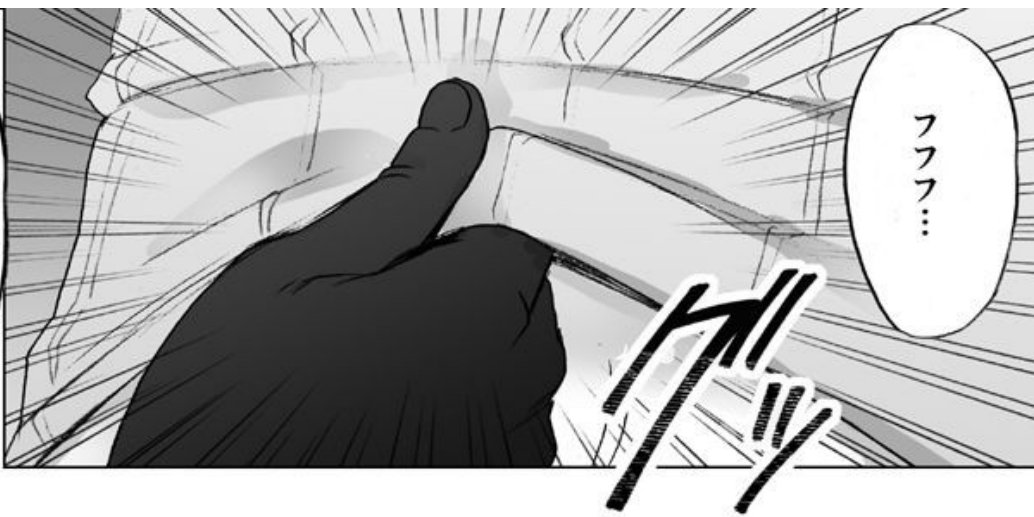


感じてるフリとか  
そんな余裕なんてない！

違う……！

バシッ

オネーサン  
抵抗しないんだったら



フフフ...



やっ……!



もっと  
やっちやうよ?  
フフフ...



抵抗したくても……

ズンズン

抵抗なんて……  
もう……!

ヒィ  
ヒィ

ヒィ  
ヒィ



もうダメだ！

体中が

快感に  
支配されて……！！

もう  
こんな状態に  
されてからじゃ！

んんんんん

びびびびび

んんんんん

抵抗なんて……！！

んんんんん

無理……！！

もう無理……！！

快感を耐えるだけで  
必死なのに…!!





ダメだ……!

ズンズン



一気に快感が……!

ズル♡

ズル♡



快感が……!



二人同時はダメ!

敏感な部分を

一度に

責められると……!

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん



おい鈴峰

びんびん

やりすぎだ

痴漢で感じてる  
フリをするのは  
いいが

さすがにそこまで  
大げさにやると  
囲捜査だとバレる

ガタン

もう少し  
自然な演技で  
やってくれ

そんなこと  
言われても……!

びんびん

もう……  
私……!

びんびん

感じちがって……!

一人じゃ  
どうする  
ことも……!

ゴゴ

びんびん





一瞬でイク!



もうすこし  
待機だ

ただ少し  
声を出しすぎると  
わざとらしいじゃ  
ないか？



よし  
また一人  
痴漢が  
食いついてきたぞ

ズンズンズン



かたまたまですー！

ズル♡  
ズル♡



もうダメー！

声は  
もうすこし  
抑えめで行くんだ

声も勝手に  
出るッ…！！

抑えられない！！



早くー！

早く助けに来て  
くださいー！



よし  
鈴峰  
本当に  
もう少しだ

順調に  
容疑者たちを  
おびき寄せているぞ

これで  
一網打尽に  
できる

あと少し  
耐えるんだ！

ああ…もう…！！

ただ  
まだ少し  
演技が大げさだぞ

もうすこし  
演技は抑えるんだ

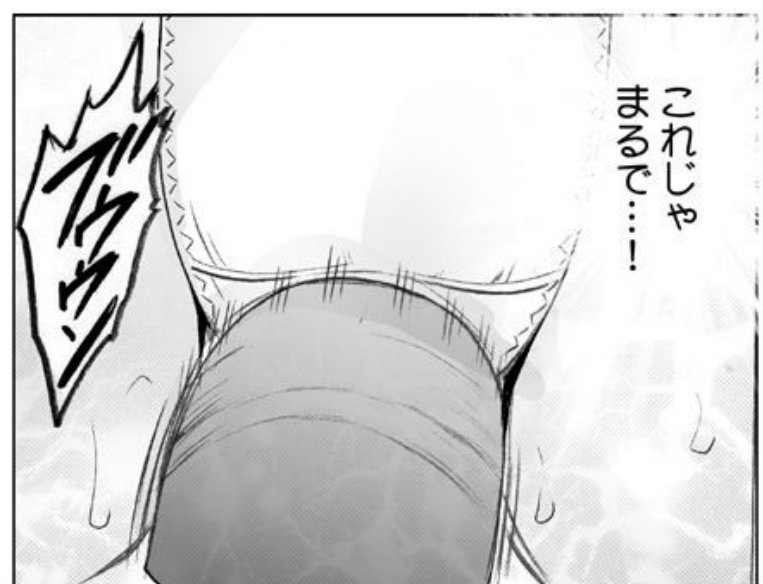
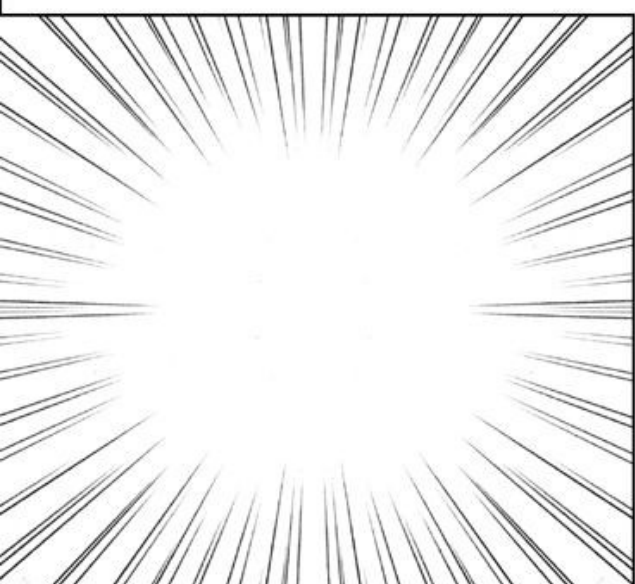
意味が分からない！



いつまで  
待機していれば  
いいの!?

こんな状況で  
無抵抗を強要されて!!

さすがに  
痴漢に触られて  
そんなに悦ぶ女は  
いないぞ?





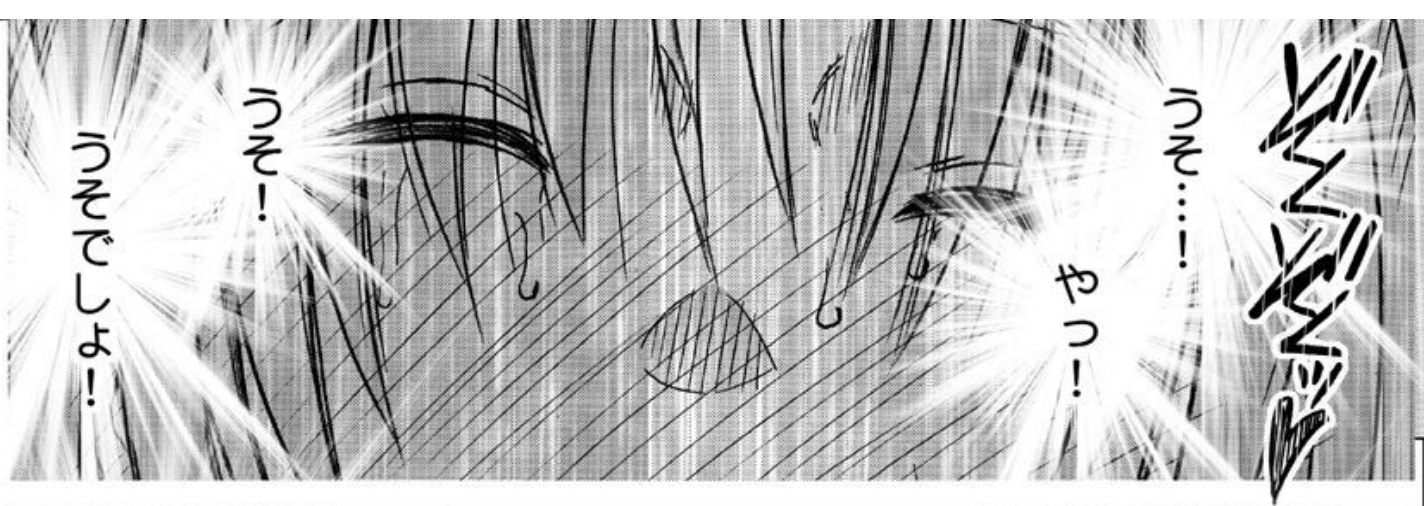






F

G  
G  
G



ズンズンズン

UNU.....

プー...

UNU...

UNU...とち...



ズンズンズン

ズンズン

ズンズン

電車の中で  
こんなことを...!

ズンズン

ズンズンズン

ズンズンズン



これも撮られてるの？



もしかして！

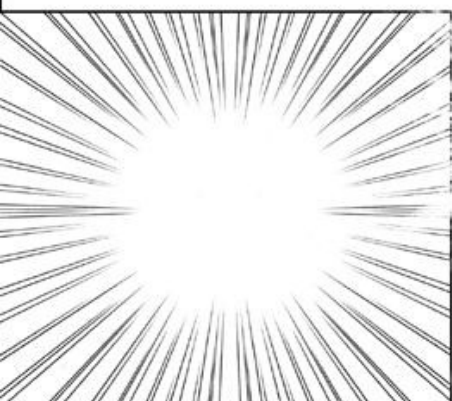
待って！



こんなところ記録しないで…！

こんなの…！

さー！



恥かかっけな…！



何で！

何で誰も  
来てくれないの!?!?

早く！

早く！

お願い！

誰か...!

早く！

びくびく

ググ

ググ





意味が分からない！

AAAAAAAA!...



何が起きているの!??

BAAAAAAAA

仲間がいるから  
安心してたのに…!!

動かないように  
指示されて…!!

映像を撮られて…!!

これじゃ…  
逆に…!!



ズンズンんな恥辱を…!!

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

鈴峰！

鈴峰！  
聞こえるか！

すまない

我々は  
痴漢グループに  
見つかって  
電車外に追い出されて  
しまった

だから…

…！？

えっ？

何…？

何を…？

あとは  
なんとか  
一人で対処  
してくれ

プツッ

……!!

え……!?

そんな……!?

うそでしょ……!

痴漢たちに  
囲まれて

服を  
脱がされて

イカされ続けて  
カラダに  
力が入らなくなつて

頭も真っ白で……



この状況から

一人で……!?!?

クンクン

んんん

クンクン



まずは  
カバンを拾って

手錠を……!



このまま  
終わるわけには……!

でも……  
やらなきゃ!

ほあ  
ほあ



急に  
抵抗しはじめた  
ぞ?

フアッ……

おっ?

何だ?  
何だ?

ニヤニヤ



拘束  
しちやおう!

じゃあ



ハ  
バ  
ツ



これじゃ  
もう!

私一人の力じゃ  
逃げる事すら...

ガッタン  
ガッタン



ダメだ...!

視界まで...



ブツッ

やっ!

ダメだ!

ブツッ

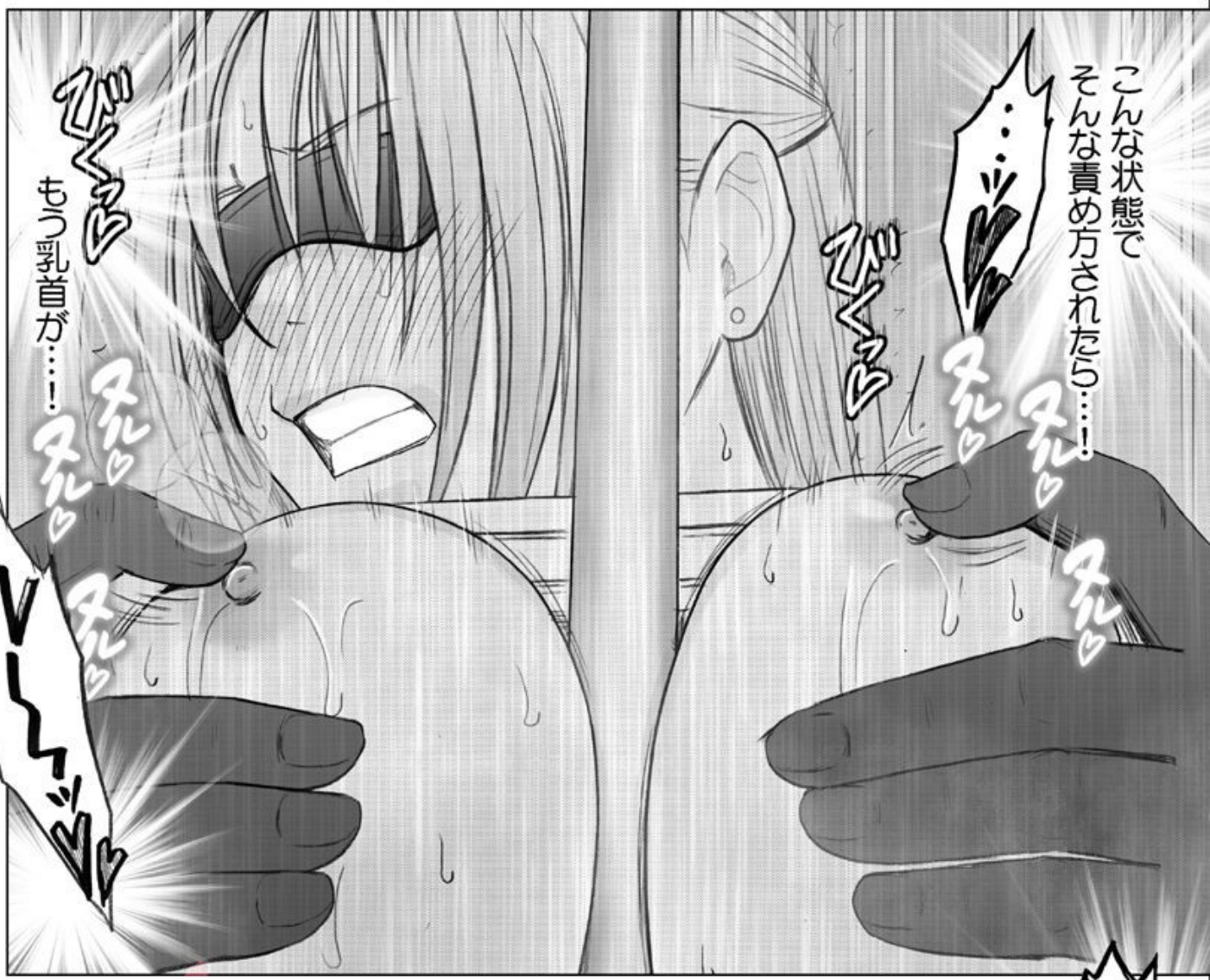
もう本当は何も...!

アハハハ

アハハハ



えっ……!?



こんな状態で  
そんな責め方されたら……!

かっ……!?



かっ……!







いせしー!



入れられる…!



また  
違う人に…!



アッ

アッ



太い…!

…ッ!

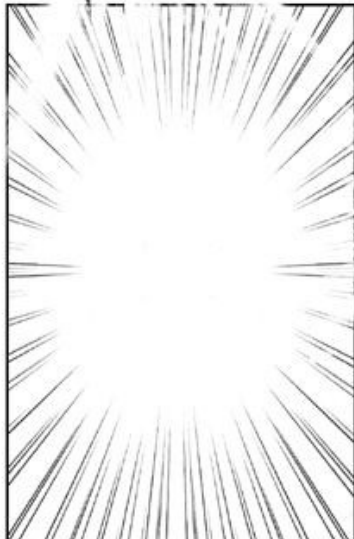


誰!?

びくっ

さっきまでの  
人とは違う!

シキッ  
シキッ  
シキッ  
シキッ



もう  
分からない!

痴漢が  
増えた!?

シキッ

何が起きてるのか…

誰に犯されてるのかも  
分からない！



万全の対策  
万全の準備をしてきた  
つもりだったのに……!!

グキョ

目隠じされて  
手錠されて……!!

一人取り残されて……!!

快感に  
屈服  
させられる  
なんて……!!

